

参考資料

■工学院大学ソーラーチーム概要

〈ソーラーチーム特設サイト〉 <https://www.kogakuin.ac.jp/solar/>

“50年後の未来を考えた地球の持続的利用”をプロジェクトの理念に掲げ、学部や学科の枠を超えたメンバー300名以上が活動中。車両の開発・設計から製作、レースでの走行、チームマネジメントなど全てを学生主体で行っている。メンバーの成長のみならず、国連による「持続可能な開発目標(SDGs)」達成への貢献を目指す大学全体が取り組む活動の一つである。

〈主な戦歴〉

2010年	8月	ワールド・グリーン・チャレンジ(国内)	—	1号機は当時世界初となる4輪で初出場、約600km走破。
2011年	8月	ワールド・グリーン・チャレンジ(国内)	準優勝	前回大会の経験を生かし約900km走破しチーム初の入賞。
2012年	8月	ワールド・グリーン・チャレンジ(国内)	優勝	ソーラーカー部門とチャレンジクラスで優勝の2冠制覇。
2013年	10月	ブリヂストンワールドソーラーチャレンジ(オーストラリア) チャレンジャークラス	—	2号機Practiceを製作し参戦。完走できず途中数力所でトレーラー搬送。
2014年	8月	ワールド・グリーン・チャレンジ(国内)	優勝	台風の影響でレース時間が大幅に減少するも、断トツの成績で優勝。
2015年	10月	ブリヂストンワールドソーラーチャレンジ(オーストラリア) クルーザークラス	準優勝	3号機OWLを製作し参戦。レース走行はトップでゴールしたが総合順位で準優勝。
2016年	8月	ワールド・グリーン・チャレンジ(国内)	優勝	大会新記録樹立、チーム史上初・女性ドライバー誕生。
2017年	10月	ブリヂストンワールドソーラーチャレンジ(オーストラリア) チャレンジャークラス	第7位	4号機Wingを製作し参戦。レース直前のアクシデント(車両破損)もチーム力で乗り越えて完走。
2018年	8月	ワールド・グリーン・チャレンジ(国内)	優勝	レース中の悪天候や車両横転のトラブルに直面するも接戦を制し総合優勝。

■工学院大学ソーラーチームの主な大会参戦スケジュール

2018年	11月中旬	新車両設計終了
	12月末～	型切削
2019年	2～3月	成形作業
	4月	組み付け
	5月	車両完成(学内試走、調整)
	6～7月	車両公開の記者発表会 模擬レース訓練(テストコース走行)
	8月	ソーラーカーや物資を船便輸送
	9月下旬	メンバーがオーストラリアへ出発
	10月7～12日	静的車検及び動的車検
	10月13～18日	本戦レース期間
	10月20日	表彰式
	10月22日	メンバー日本帰国

※都度、製作過程の取材が可能です、ぜひご相談ください。

■ブリヂストンワールドソーラーチャレンジとは

太陽光を動力源として、約5日間を掛けオーストラリア北部のダーウィンから南部のアデレードまでの約3,000kmの総走行技術を競う世界最高峰のソーラーカーレース。2019年大会の開催期間は10月13～20日。大会はチャレンジャークラス、クルーザークラス、アドベンチャークラスの3クラスが設定され、『工学院大学ソーラーチーム』はチャレンジャークラス出場予定。

〈大会公式サイト〉 2019 World Solar Challenge <https://www.worldsolarchallenge.org/>



車両のメンテナンスを行う学生



2017年世界大会の様子